

事業概要【生涯学習・文化振興拠点施設整備事業】

申請者	沖縄県八重瀬町					初回採択回	令和7年度第2回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	1,554,898千円 (15,000千円)
経費の種類	ソフト事業		拠点整備事業	✓	インフラ整備事業	事業分野	生活環境の創生
目的・効果	・東風平運動公園内に生涯学習・文化振興拠点施設を整備することで県内ではまだない近代史資料館の整備により観光客の誘致、地域の小・中・高校生への学習コンテンツの追加、また多様な参画を行うことにより町内各地へ経済波及効果をもたらす拠点施設とする。						
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	【事業概要】 本事業では、生涯学習機能とともに「近代史資料館」を併設し、沖縄近代史についても学ぶ場を提供します。この複合施設は災害時には避難所としても機能し、安全面でも地域貢献出来ます。また、スポーツを通じた文化交流やスポーツキャンプに伴う、キャンプ地巡りで八重瀬町に来訪する観光客と町民の交流にもつながり観光振興が期待でき、近年で成長し続けているeスポーツを活用した施策により、青少年の健全育成や障がい者のリハビリテーションなど、教育・福祉分野にも活用できることから、地域外からの交流人口の拡大を推進するイベントや大会を誘致する。又、3D映像・VR技術を駆使した修学旅行向けバーチャルツアーなど、多様なコンテンツ提供によって集客力を高めることで、年間35,000人以上の来館者数を見込んでおり、その結果として観光振興や地域経済への波及効果が期待される。 【拠点整備事業経費】 東風平運動公園内に生涯学習・文化振興拠点施設を整備する。 ホールに設置するモニター等の諸設備の比較検証を行う。また導入する映像コンテンツの作成やコンテンツの種類、市場のニーズ調査等を行うための委託費・ホール機能等の仕様・機能及び市場のニーズ調査（委託料）15,000千円					  平和学習 沖縄近代史資料館	
地域の多様な 主体の参画	八重瀬町物産協会をはじめ、地元企業との連携、町教育委員会とのカリキュラム開発への協力、町内小中学、高校との連携によるコンテンツ作成の協力、町内金融機関との連携により融資サポートの提供や安全な運営へのアドバイス、その他社会福祉協議会、県内旅行者、町民とも意見交換を行っていることで地域と一緒に活性化を図る。					KPI (★は必須KPI) ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	★①地域の人口の増加（+332人） ②生涯学習・文化振興拠点施設への修学旅行者等を含む町外からの来館者数（+35,000人） ③スポーツ関連イベントへの参加人数（+1,200人） ③3D映像・VRツアー参加人数（+9,000人）